

企画委員会からお知らせ

2017 年度研究大会（於成蹊大学、6 月 17 日(土)・18 日(日)予定)

「自由企画」および「自由論題」の募集

1 「自由企画」の募集

自由企画は、報告・討論・司会をパッケージにしてご提案頂くものです。さまざまな共同研究の発表の場として、また自由な研究交流の場として、自由企画のご応募をお待ちしております。学会のますますの活性化のため、会員の皆様で企画をご相談の上、グループにてふるってご応募下さい。

2 「自由論題」の募集

自由論題は、単独でご報告される会員のための発表の場です。若手会員の方はもちろん、中堅以上の会員にもご応募いただけることを期待しております。

先端的研究や独創的研究をはじめとする、魅力ある自由論題のご応募をお待ちしております。

3 参加資格

自由論題の報告者および自由企画の報告者・討論者・司会者については、会員に限ります。ただし、入会申請書を研究大会前に提出した非会員は、会員に準じて大会参加の資格を得ることができます（原則として大会 2 週間前までに事務委託先で入会申請書が受理されていることが必要です）。非会員を含む応募については、入会申請予定であることを明記してください。

4 使用言語

自由企画・自由論題ともに、ペーパーと発表で使用できるのは、日本語または英語とします。ペーパーのみ英語、発表は日本語でも差し支えありませんが、発表を英語で行う場合にはペーパーも英語としてください。

ペーパーを英語で提出される場合、その報告タイトルは英文としてください。発表を英語で行う場合には、プログラムにその旨を記載しますので、応募段階でお知らせください。

5 応募方法

自由企画・自由論題いずれに応募される場合にも、内容のレジュメ（A4 用紙 1 枚程度、ワードファイルもしくはテキストファイルにて作成）を、2016 年 12 月 15 日(木)までに、下記宛に電子メールの添付書類にてお送り下さい。

応募先：企画委員長 浜中新吾 E-Mail：oshiro@law.ryukoku.ac.jp

自由企画・自由論題の応募それぞれにつき、企画委員会で採否を決定の上、お知らせいたします。開催校との関係等でセッション数に制約があるため、ご希望に添えないことがある旨、あらかじめご了解下さい。また応募が採択されました際には、報告用のペーパーを所定の期限までに必ず提出していただくよう、お願いいたします。

自由企画につきましては、企画委員会から若干の変更などをお願いする場合があります。自由論題につきましては、テーマや採択数を考慮して、企画委員会でセッションの組み方、司会者、討論者などを決めさせていただきます。ご応募の内容によっては、企画委員会が企画する分科会での報告をお願いする場合があります。

企画委員会委員長・浜中新吾